Panasonic®

施工説明書
取扱説明書

（一般屋内用）

保管用

シームレス建築化照明器具

品番 FHA21055 (FRT550)

・器具の取付には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠ 警告

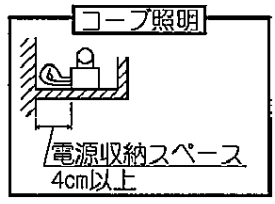
●施工は、取付方法にしたがい確実に行う。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
●器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
●表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数以外の電源で使用しない。感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

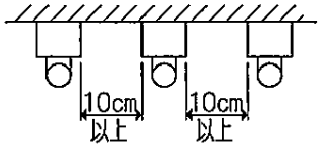
●直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
●周囲温度は、5～35℃以外では使用しない。ちらつきや短寿命の原因となります。

施工上の注意

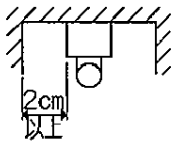
●本器具は側面及び背面から電源線の入線が可能です。但し、側面入線の場合右図の様に電源スペースを確保してください。またコーブ照明等の場合には電源線は VVFφ1.6×3 等をご使用ください。VVFφ2.0タイプは、電線が硬いため器具が浮き上がり、正しく設置できない場合があります。
●器具は密集取り付けしないでください。過熱による故障の原因となります。



器具を並べる場合

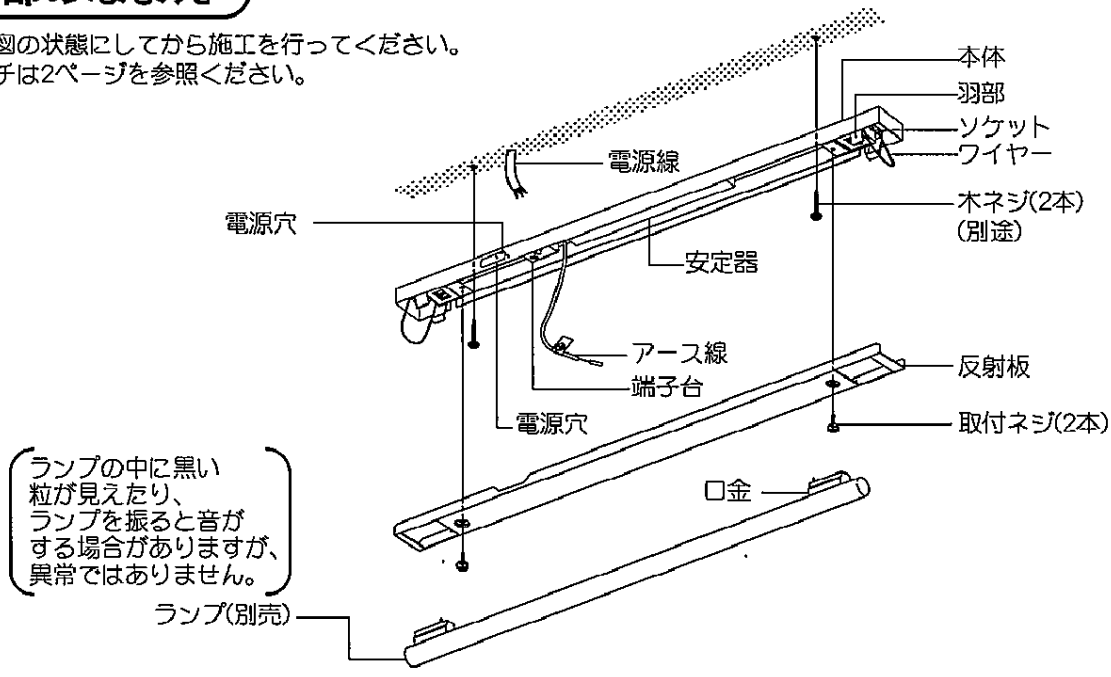


造営材からの距離



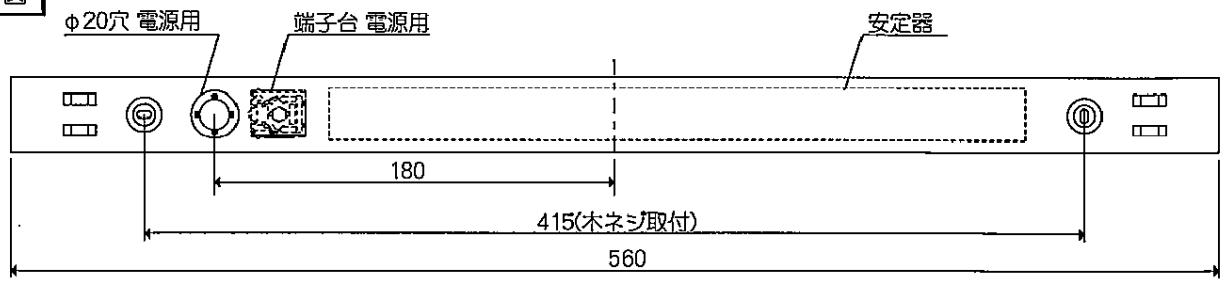
各部のなまえ

●器具を下図の状態にしてから施工を行ってください。
●取付ピッチは2ページを参照ください。

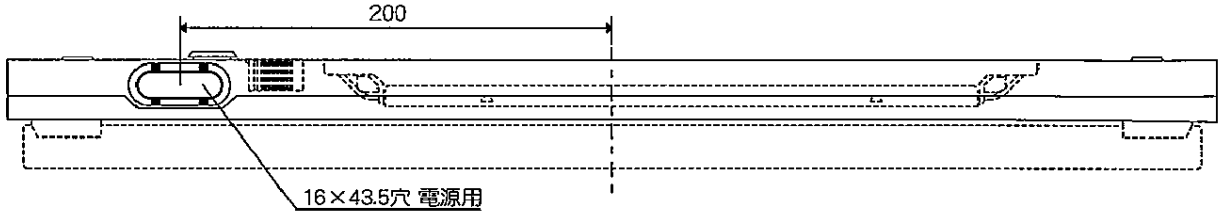


器具背面、側面図

背面図



側面図



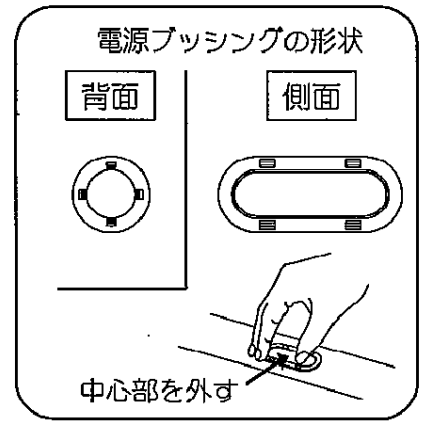
取りつけかた

1. 取付前の確認

・器具質量(0.6kg)に十分に耐えるよう、木ネジ取付部(ネジの掛かり代)の強度を確保する。
(木ネジは、丸木ネジの呼び4.1以上を使用する。)
不備があると器具落下の原因となります。

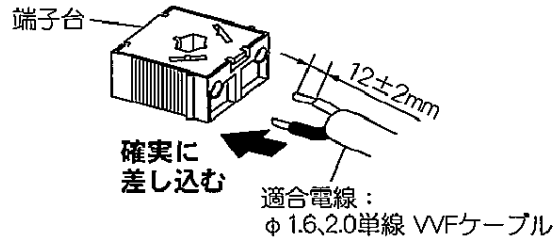
2. 本体の取付

・電源線を本体の電源穴から引き込む。
電源線は背面もしくは側面どちらの電源穴からでも引き込む事が可能です。但し側面の電源穴から引き込む際は電源穴にあらかじめついている電源ブッシングの中心部を外してください。
・木ネジで確実に取り付ける。
(推奨トルク値1.5N・m)
不備があると器具落下の原因となります。



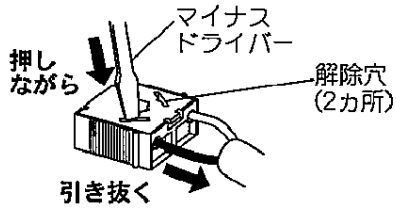
3. 電源線の接続

・電源線を確実に差し込む。
・連結取付する場合は、1回路あたり8A以下としてください。
接続が不完全な場合、容量オーバーした場合、火災の原因となります。



電源線の取り外しについて

マイナスドライバー等で
解除穴を押しながら
電源線を引き抜く。



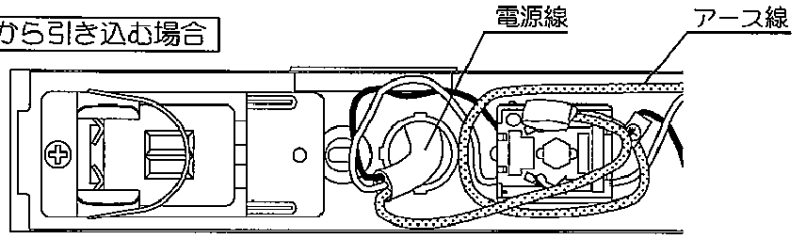
取りつけかた

4. アース線の接続

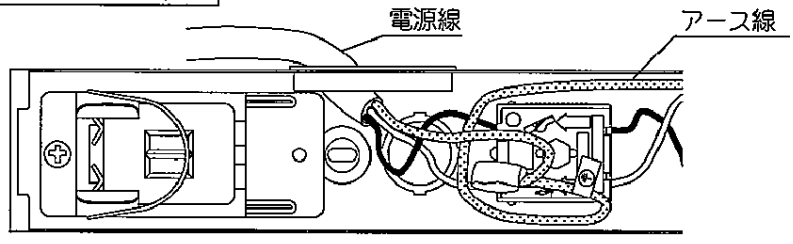
・器具についているアース線を接続する。
・D種（第3種）接地工事が必要です。

アース線接続後のリード線の収納方法

電源線を背面から引き込む場合

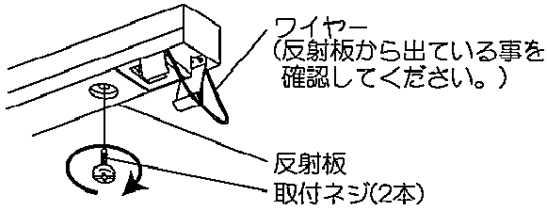


電源線を側面から引き込む場合

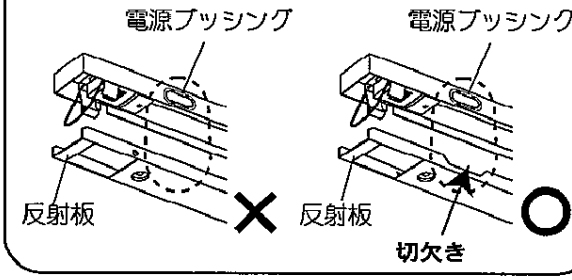


5. 反射板の取付

・取付ネジ(2本)で反射板を取り付ける
（推奨トルク値0.7N・m）
不備があると反射板落下の原因となります。

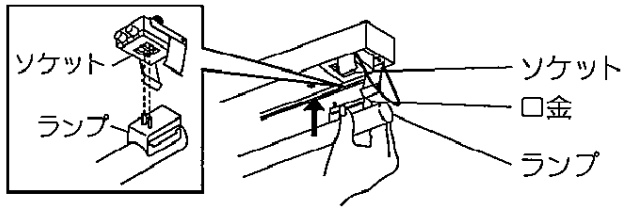


注意 **反射板を取り付ける際は**
取り付ける向きに注意する事
(電源ブッシングと切欠きを合わせる)



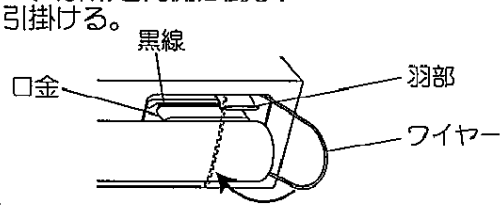
6. ランプを確実に取り付ける

①ランプ両端の口金部分を持ち、
ソケットに取り付ける。



注意
ランプ取り付けの際はランプの中央部を
もたない事
不備があると破損によるけがのおそれが
あります。

②ワイヤー(2ヵ所)を内側に倒し、
羽部に引掛ける。



確認
黒線が羽部に収まっていることを
確認してください。

注意
ワイヤーを確実に取り付ける事
取り付けが不完全な場合、ランプ落下による
けがの原因となります。

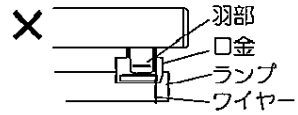
取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管してください。**

ご使用前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

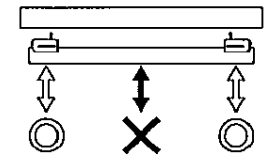
- ●器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- ●煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のままで使用しない。
  感電・火災の原因となります。すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。
- ●ワイヤーは必ず取り付ける。ランプ落下によるけがの原因となります。
- ●ワイヤーにランプをぶらさげた状態で使用しない。
  ランプ落下によるけがの原因となります。



ランプぶらさがり状態

⚠ 注意

- ●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切る。感電の原因となります。
- ●照明器具には寿命があります。設置して10年※経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
  点検・交換してください。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- ●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検する。
  3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
  点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。
- ●点灯中や消灯直後のランプやその周辺を触らない。
  ランプやその周辺が熱くなっており、やけどの原因となることがあります。
- ●ランプの取り付け取り外しは両端を持って行う。ランプ中央部を持って引っ張ると、
  ランプ破損によるけがの原因となります。
- ●アルカリ系洗剤は使用しない。強度低下による破損の原因となります。


ランプの取り扱い位置

使用上のご注意

- ●ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
  雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- ●同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。
  事前に確認し、対策を講じてください。

保証について

- ●**保証について**…… この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。
  ランプ等の消耗品は除きます。　詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ●**保証書について** …… 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- ●**補修用性能部品の保有期間**……弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、
  6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れについて　⚠ 注意（必ず電源を切って行なってください。感電の原因となります。）

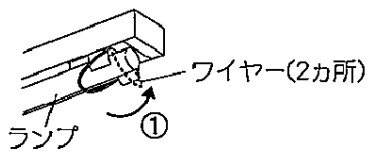
- ●器具の清掃について ・・・・・ 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
  シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
  変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ●ランプ交換について ・・・・・ ランプの明るさが低下したり、点滅を繰り返したりするようになると寿命です。
  適合するシームレスランプをお買い求めください。
  ・ランプの端部は割れやすいため取り扱いには十分注意してください。
  ・種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

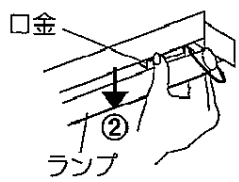
①ワイヤー(2ヵ所)を外側へ外す。

②ランプ両端の口金部をもち手前に引いて外す。

③ランプを交換し、ランプ両端の口金部を持ち、
ランプソケットに取りつける
☞ 3ページ「取りつけかた」6. の ①参照

④ワイヤー(2ヵ所)を内側にたおし羽部に引掛ける。
☞ 3ページ「取りつけかた」6. の ②参照





交換部品

使用電圧	交換部品
100V	シームレスラインランプ（FRT550）

パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571−8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様 ご相談センター 0120-878-365(フリーダイヤル)　0120-878-236(FAX)

T0907−031211